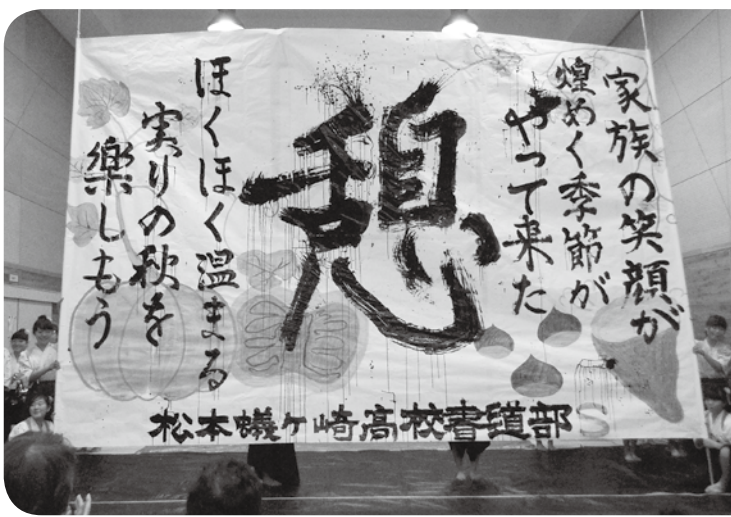


常念通り

白板地区公民館
館報編集委員会
☎(35) 7740

白板地区公民館と福祉ひろばの、合同文化祭が10月21日(土)に開催されました。
あいにくの雨模様でしたが、約400名が集まり、サークルの発表・展示、体験コーナー、地区内を送迎バスが巡回したり、炊き出し用ご飯と豚汁の振舞い、蟻ヶ崎高校書道部の実演などで、とても賑やかな文化祭となりました。



第60回松本市市民体育大会

第60回松本市市民体育大会秋季大会が10月8日、晴天に恵まれ、全種目の競技が実施されました。9月30日に結団式を済ませた我が白板地区は、町会長はじめ役員の方々と選手79名が、早朝より開会式に臨み、健闘を誓いました。選手の方々は、日頃の練習成果を活かし、各種目に熱戦を展開して応援団の声援に励んでいました。



集合



ファンファーレ～開会式～



野球

白板 零封で勝利

対 田川
守備：白板



卓球

白板

庄内



芳川

バレーボール

白板



見学

飯山市 高橋まゆみ人形館・飯山城門など視察 9月29日(金)



説明

町内公民館長会



地震体験



映像視聴

富山県 四季防災館 映像や地震・煙体験 10月14日(土)

日赤奉仕団

白板地区公民館で9月16日(土)に「お月見会」を開催しました。参加者23名で食事の後、「やまぼうし」の演奏を聴きながら、秋を感じるひとときを過ごしました。



お月見会



人権視察

10月30日(月)

白板地区
人権啓発
推進協議
会は、群
馬県富岡
製糸場の
視察研修
を行いました。

ガイド
の案内で
各施設の
説明・見
学をしま
した。官
営から民

営に移り1987年(昭和62年)に操業停止するまで稼働していました。明治5年、官営模範工場であったこともあり工女の労働環境は、1日8時間・週休1日・夏冬に各10日の休暇と充実していました。2005年富岡市に寄贈するまで片倉工業が保存管理していました。



要石



東蘆倉庫前

コラム 魚介通り

「サンマ」

秋の味覚と言えば「サンマ」。店頭やチャリシ等で目にする。

35年前茨城県波崎町に住む事になった。銚子に近く漁港まで車で二十分位の所、スーパーでは朝獲りサンマがなんとバケツ込で一杯百円。数えたら二十本位有り、安さにびっくり。新鮮なサンマを刺身で食べたいと思い、お店に調理をお願いすると「安いのでさばけない」との事。初めて自分でやる三枚おろし、何とか刺身になり食べた。最高においしかった。残りは焼いたり干物、佃煮等、この季節になると思い出す。

近頃、お隣の船が太平洋で獲ってしまった漁獲量が激減し、焼きサンマ一本無料などのイベントがいろいろな所で中止になっている。秋の味覚サンマ、庶民がおなか一杯になることを祈っている。

(K・G)

